



おおた



地域で”育てる



おおたの子ども



※写真は今年の夏休みに行われたプロジェクトの様子

子どもたちが楽しみにしている夏・冬の長いお休み！一方で長期の休みは、生活リズムの変化や新学期の登校への不安など、課題が生まれやすい時期でもあります。この期間の子どもたちを見守るため、地域の皆さんと一緒に子どもたちの居場所づくりを行う「子どもの長期休暇応援プロジェクト」を開始しました！さまざまな体験・学習支援・昼食提供などで、子どもたちの楽しいお休みを応援します。

プロジェクト参加事業者の声

CASE 1 地域の一員として、子どもたちを応援したい
JA東京中央 田園調布支店

地域の方々の協力のもと、子どもたちを支店内でお預かりしました。今回行った「農業・お金の講座」では、私たちの仕事を知ってもらうこともできました。子どもたちの居場所をつくるためには、多くの方の力が必要です。地域の一員として、これからも関わってまいります。



支店長の浜田さん(左から2番目)と職員のみなさん

CASE 2 世代間の交流から地域の輪を広めていきたい
地域包括支援センター大森

今回、特別養護老人ホームを会場として、高齢者疑似体験やデイサービスの見学も行いました。子どもたちが高齢者の気持ちを知ることは、とても大切なことだと感じています。このプロジェクトをきっかけに世代間の交流が生まれ、地域の輪が広がったらいなと思います。



所長の戸澤さん(右)と職員のみなさん(左)

子どもの長期休暇応援プロジェクトの充実のため
子ども生活応援基金へのご寄附をお願いします

大田区子ども生活応援基金事務局
(福祉管理課調整担当)

☎ 5744-1244 FAX 5744-1520



▲詳細はコチラ